

平成 20 年度当初予算 施策別概要

5 3 3 東紀州地域の振興

(主担当部：政策部東紀州対策局)

- 53301 持続可能な自立した地域の基盤づくりの推進
(政策部東紀州対策局)
- 53302 地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進
(政策部東紀州対策局)
- 53303 地域資源を生かし、地域の底力を高める産業振興の推進
(政策部東紀州対策局)

< 施策の目的 >

(対象) 東紀州地域が

(意図) 地域の自然や歴史とともに生きるくらしを大切にしながら、地域経済を活性化し地域社会を健全に維持している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
東紀州地域にかかる一人あたりの観光消費額	目標値	-	33,800 円	34,200 円	35,100 円
	実績値	33,434 円			

東紀州地域において観光客が消費する一人あたりの平均利用額 (農水商工部観光局観光 交流室「三重県観光データ 観光客満足度調査事業報告書」)

施策目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
東紀州地域への観光入込客数	目標値	-	145 万人	147 万人	150 万人
	実績値	143 万人			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 「東紀州観光まちづくり公社」により、地域資源を生かした体験プログラム等の観光商品づくりや地域の観光関係事業者向けのセミナー等を実施するとともに、事業者へ国、県、市町の施策の情報提供やパートナー企業等を仲介しています。また、地域の事業者の実情に応じた新たな商品開発や販路開拓を支援していく必要があります。
- ・ 熊野古道伊勢路文化講座等を通じて熊野古道伊勢路の魅力を広く発信するとともに、伊勢から熊野までのイラストマップ等の作成など、「熊野古道伊勢路」を通して歩ける環境づくりを進めています。また、熊野古道へのアクセス向上のためのシャトルバスの運行やツアー商品化の取組などを進め、来訪者の利便性向上をはかっています。
- ・ 熊野古道センターは、講演会や企画展および体験学習など積極的な取組により、来館者数が目標を大幅に上回る状況ですが、さらに、内容の充実をはかるとともに市町や企業等と連携し集客交流拠点としての機能を高めていくことが必要です。
- ・ 紀南中核的交流施設は、補助事業者において施設整備に向け着実に進められており、施設オープンに向け事業者と地域とが連携して取り組んでいく必要があります。
- ・ 今年度導入されたかんきつの高品質選果システムの評価と検証を行いながら優良品種の導入を進めるとともに、農道やかんがい施設などの生産基盤整備を進めます。また、新規就

農希望者へのサポート体制の充実等をはかり、確実に就農へつなげていくことが必要です。

<平成20年度の取組方向>

「東紀州観光まちづくり公社」に対し市町と連携しながら支援することにより、東紀州地域の活性化事業を推進します。

世界遺産熊野古道の保全と活用のため、伊勢から熊野までの「熊野古道伊勢路」全体を通じた共通サインの整備などを進めます。

熊野古道センターを活用した集客交流の取組や、紀南中核的交流施設整備の着実な促進とともに、地域との連携をはかっていきます。

果樹産地の活性化のため優良品種の導入等を進めるとともに、新規就農者に対するサポート体制の充実などに取り組みます。

<主な事業>

(重)東紀州観光まちづくり推進事業

【基本事業：53301 持続可能な自立した地域の基盤づくりの推進】

予算額： 22,176千円 22,126千円

事業概要： 東紀州地域が一体となって観光振興、産業振興およびまちづくりを総合的に推進していく「東紀州観光まちづくり公社」に対し市町と連携しながら支援することにより、東紀州地域の活性化事業を推進します。

(舞)熊野古道伊勢路を結ぶしくみづくり事業

【基本事業：53302 地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進】

予算額： 6,961千円 10,000千円

事業概要： 伊勢から熊野までの「熊野古道伊勢路」を多くの人びとが通して歩くことができるよう、共通サインの整備などを進めることにより、地域間の連携や文化交流を活用した地域づくりを支援します。

(重)熊野古道センター運営事業

【基本事業：53302 地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進】

予算額： 65,085千円 63,777千円

事業概要： 熊野古道センターは熊野古道の魅力为全国に情報発信するとともに、熊野古道とその周辺地域の情報収集・集積機能および地域内外の人びととの交流機能を果たすよう、多様な主体との連携をはかりながら、さまざまな取組を行います。

(重)中核的交流施設整備事業

【基本事業：53302 地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進】

予算額： 102,030千円 140,381千円

事業概要： 紀南地域の振興をはかるため、集客交流の推進に向け、補助事業者による中核的交流施設の整備に対し支援します。

(重)紀南版元気なみかんの里創生事業

【基本事業：53303 地域資源を生かし、地域の底力を高める産業振興の推進】(農水商工部)

予算額： 6,500千円 6,045千円

事業概要： 地域の重要な産品であるかんきつについて、その需要に応じた品質の果実を供給し、果樹産地の基盤を強化するとともに、担い手確保や地域の人、資源を活かした産業観光の推進に支援することにより紀南地域の産業全体の活性化を促進します。